

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 004	提案機関名 畜産課
<b>要望問題名</b> 効果的な販売戦略を推進するための消費者ニーズ調査	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 生産人口の減少や高齢化（人口構造的変化）、ライフスタイルの変化（価値観の変化）等、消費者ニーズは多様化し、その全てのニーズに応える畜産物を作ることは難しい状況がある。特に現在、県の新たな畜産ブランドとして確立を目指す「かながわ県産肉用鶏」については、より一層の販売戦略が求められている。 そこで効果的な肉用鶏の販売戦略を策定するため、地場産や肉用鶏に対する消費者ニーズ調査を実施していただきたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	畜産技術センター	<b>担当部所</b>	企画研究課
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合)	マーケティング調査手法による畜産物の有利販売支援技術の開発（H28～32）		
<b>対応の内容等</b>	要望のありました地場産や肉用鶏に対する消費者ニーズ調査については、当所で現在実施している「県産畜産物の有利販売を支援する技術開発」の中で実施いたします。 本研究では、畜産物の購買行動をマーケティング調査手法により解析し、畜産物に対する消費者ニーズを把握することを目的に実施しており、その手法により地場産や肉用鶏について把握する予定です。		
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			